

# 読み聞かせボランティア(20)



1年  
「バムとケロのおかいもの」  
「ラングリーのみみ」  
「ちいさな ちいさな  
まほうの おしろ」  
「ぶたさんちのひなまつり」

最近の選書傾向を見ると、低学年では「バムとケロ」シリーズが大人気！地域素材「阿武の昔ばなし」も相変わらずのロングセラーとなっています。動物、食べ物の名前がつけば鉄板、時折登場する文学作品にも子どもたちは見事に順応！



3年  
「おでんもおんせん」  
「ピカピカのこころ」  
「おかしになりたい  
ピーマン」



5年  
「ハイジ」

4年  
「タヌキのカナモノヤ」  
「まんじゅうこわい」



2年  
「こんとあき」



ボランティアの皆様で選書に迷われたときは、遠慮なく図書室へお越しください。町の図書支援員の先生が学年、季節等に応じた作品を紹介してさせていただきます。

# 読み聞かせボランティア(21)

2年  
「バムとケロのもりのこや」  
「こねこのチョコレート」



今年度から朝の読み聞かせボランティアを保護者、地域関係者、奈古婦人会等の「有志」に切り替え、今では毎週金曜日の朝、全ての学年で読み聞かせが実施できるようになり、表情豊かなボランティアの皆様の明るい声を聞くことができます。

4年  
「阿武の昔ばなし」



3年  
「ほしじいたけ ほしばあたけ」  
「ごきげんななめのでんどうむし」



5年  
「走れメロス」



1年  
「おかしになりたいピーマン」  
「ラブ・ユー・フォーエバー」



子どもたちが毎週楽しみにしているこの取組については、来年度も同様継続し、さらに幅広く「有志」を募って「読み聞かせ」の輪を広げていきたいと考えています。